

## 2年間を振り返ろう

……現実からスタートしよう

### 現実からスタートしよう

文化祭、体育祭と大きな学校行事を終え、みなさんの洛北高校での2年間も終わりました。いよいよ4月からは高校3年生です。この2年間を振り返ってみて、あっという間にここまで来たと感じる人が多いのではないのでしょうか。人は充実した時を送っているときには、時間の経過が早く感じられます。もう3年生かと思ったみなさんは、たぶん充実した2年間を送ってきたのだと思います。それでは、次の学年への移り変わりのこの時期にみなさんは何をすればいいのでしょうか。間違いなく3年生は、今までの学年以上に学習面で厳しくなるでしょう。自分の将来の方向を定めるための最後の追込みの学習です。その厳しい学習に耐え抜くためには、まず今までの2年間の振り返りが重要です。学校生活、授業、自宅での学習、部活動等それぞれに自分自身を振り返って見てください。そうすると、部活動では充実していたけれど学習面では今ひとつだったとか、学校での授業は頑張ったけれど、家庭ではもっとできたなど、現実の自分自身がリアルに浮かんで来ることでしょう。そのような自分の現実をしっかりと把握した上で、3年生ではどのような学校生活を送るべきかをゆっくり考えるのがこの時期だと思えます。

### 3年生は今

3月2日に卒業式が終わり、3年生は卒業していきました。しかし卒業後も、私大の3月入試、国公立中後期入試とつづき、自分で納得がいく志望先に進めるよう、最後の最後まで気持ちを切らさずに受験に挑んでいる3年生も多くいます。現在、前期の国公立大学の合格結果が寄せられたところですが、この後も、最後まで粘った人たちの結果が続々と届くことでしょう。その結果を見て、みなさんはすごくあこがれたり、少しでも近づきたいと思ったりすることでしょう。それはそれでいいです。ただ、合格結果のみにあこがれるだけでなく、**最後まで粘るといふその姿勢にあこがれを持ってほしい**です。みなさんはこれからの1年間、目標に向かって努力を続けることでしょう。その頑張りを支えるのは、大学名ではなく**学ぶ姿勢**なのです。その学ぶ姿勢を、卒業していった先輩たちはみなさんに残していつてくれました。**裏面に3年生の合格状況**を載せました。

### 受験生になれていますか？

3年生になると、ステージはさらに1段階上がります。授業も演習が増えます。そしてそれぞれが進路を意識した学習を始めます。十人いれば十人とも、重視しなければならぬ教科や単元も違ってきます。これが**いわゆる「受験勉強」**というものです。

例えていえば、A君は「長文をどんどん読まなければならない」し、B君は「単語力をつける必要がある」し、C君は「中学校の文法から総復習する必要がある」など、10人いれば10人ともやるべきことが違います。そしてこの受験勉強は明日の小テストにすぐ役立つということはありません。でも文法の総復習をすると決めたら毎日、文法の問題集を1ページずつやっていくのです。

そして一般的な場合、6月には部活動から引退し、学習時間が大幅に増えます。でも、受験を意識した勉強を今から始めておかないと、「時間だけはあるけど、部活動をやってたときのほうがうまく時間が使えてたのに……」ということが起こります。試行錯誤し、必ずタイムラグが出ます。だから3年生の0(ゼロ)学期というイメージで、**今からうまく時間を使ってほしい**と思います。今からやれば試行錯誤もこわくありません。実際の6月にうまく使えていたらいいのですから。

あと、ざっくりと「どういう人がうまくいったか」いろいろな先生からの声を紹介しておきます。この言葉からも「受験生になる」とはどういうことが学べると思えます。

<こんな生徒がうまくいった>

- ・必ずしも運動部系がうまくいかなかったわけではない。引退後のイメージを持ち、それまでに基礎だけは固めておこうと努力していた者は、7月以降の伸びが著しかった上、後半の集中力、馬力でうまくいった。
- ・3年生になっても欠席が少なく、ずっと安定したリズムで淡々と生活できていた者は、うまくいった例が多い。
- ・分からないところをためておかず質問によく来た者や、仲間と放課後残って教え合っていた者はうまくいった例が多い。
- ・1教科でも、理科や社会の仕上がりが早かった者は、その体験が学習法をつかむのに役立ち、残りの教科に活かすことができ、バランスよく学習でき、うまくいった者が多い。

最後にベネッセの「きみは受験生になれているか？チェックシート」をみてください、特別な参考書や問題集をやっているかということはチェックポイントには入っておらず、ごくありふれた10項目が聞かれているということは、このような当たり前のことをするのが「受験勉強」であり、それが当たり前にできたらもう「受験生」なのです。

「きみは受験生になれているか？」 チェックシート	
チェック	チェック項目
<input type="checkbox"/>	学習計画表を作り、実行できている
<input type="checkbox"/>	授業の予習・復習を毎日している
<input type="checkbox"/>	計画が守れなかったときは、原因を考え、計画の見直しなどの対策を講じている
<input type="checkbox"/>	模試の日程を意識して学習をしている
<input type="checkbox"/>	教科・科目ごとの自分なりの学習方法が確立されている
<input type="checkbox"/>	家庭学習のスタート時間は毎日決まっている
<input type="checkbox"/>	家では決まった時間に勉強を始めている
<input type="checkbox"/>	決まった時間に起床・就寝している
<input type="checkbox"/>	勉強についてクラスメイトとお互いに励まし合うことができている
<input type="checkbox"/>	志望大・学部・学科が決まっている
<input type="checkbox"/>	平日180分・休日360分以上の家庭学習時間が確保できている

### キャリア作りという意識を持っていますか

高校では、「進路を選ぶ」という言葉をよく使います。みなさんも卒業後の進路については、「選ぶ」ものだと思っているのではないのでしょうか。しかし、ごく単純に言っても、受験というのは大学が学生を選ぶ試験なのでみなさんは選ばれる側です。ですから「欲しい商品を選ぶ」とは意味が異なることがわかります。

たしかに、「いい大学に入っていいい会社に就職していい給料をもらっていい家庭を築く」というような、ステレオタイプの価値観が通用した時代には、進路は「選ぶ」要素が強かったかも知れませんが。選択肢が今よりはるかに少なく、序列もはっきりしていたからです。しかし現代では、大学も学部も多様化し、就職した人の3割は3年以内にその職場を辞め、企業の寿命は20年を切り、生涯未婚率が3割に達しようとしている時代です。VUCAの時代とも呼ばれる、予測不可能で複雑で曖昧な時代を迎えているのです。

既存の価値観や考え方は通用しません。しばらくは現状のままでも、10年後、20年後にはまったく異なる世の中になっているでしょう。今ある仕事がなくなり、新しい仕事が生まれるとも言われています。ですから**キャリアは、職業経歴というより、広い意味での人生の行路**という意味を持ってきます。もはや「選ぶ」ものではなく、「つくり出す」しかないものになっているのです。

(裏面につづく)

(前面よりつづき)

卒業後に多くの人が進学する大学は、キャリアづくりの土台となるところです。そんな大切な時期をどこで過ごすかについて、「なんとなく」や「自分でも行けそうなところ」や、「ブランド名があるから」といった理由で「選んで」いませんか？ 10年後、20年後、30年後までを見据えて、どういう能力を磨くか、どんなことを学びたいか、きちんと考えられているでしょうか？

「やりたいことが見つからない」「どんなことが学べるかわからない」人は、とにかくよく調べて、相談して、情報を集めてください。そして決断し、挑戦してください。どの大学に進学するかも大切ですが、「大学にチャレンジする過程で自分を磨く」プロセスそのものが非常に重要です。大学全入時代を迎えて、大学の評価など先行きどうなるかわかりません。しかし、みなさん自身の成長は、もっといえば成長すべく学んだ経験や身につけた効果的な学習方法は、時代が変化しても、ずっと残る続けるからです。

とにかく、不安や苦労や努力から逃げて、安易な「選択」をしないこと。自分を磨き、キャリアを作り出してください。

### 春休みに向けてのメッセージ

#### 1. 穴があるうちは「量」をこなそう

「わかっていたのにひらめかなかった」「もう一度やればできたのに」などという言い訳をよく聞きます。しかし、この場合の「ひらめき」とは何だろうかよく考えてみると、「何もわかっていないことが突如としてわかること」ではないはず。「ひらめき」とは「過去に良く似た事象に出会ったときのことが、頭の中によみがえってくること」なのです。となると、「ひらめき」は過去にこなした演習量に比例します。「量より精選された良問を」といわれますがそれは一通りすべての基本ができてからの話で、**まだまだ穴があるうちはどんどん「量」をこなしてほしい**と思います。良く似た事象のポキャブラリーを増やすのです。この当たり前のことを当たり前にやるのが「受験生入門」です。

#### 2. 努力すれば報われることを再認識しよう

みなさんはこの1年間、自分のなしえる努力をしてきたと思います。その結果が、模擬試験などにも表れてきています。結果がでていない人は「イメージしている通りの偏差値の動きをしている」＝「うまくいく」と考えてもいいと思います。まだまだ先は長いけれど、勝手に自分を値踏みしないで努力し続けよう。世の中も、単に「できる人」よりも「何かに向かって努力する力のある人」を求めています。

#### 3. 社会に出て通用する人間になれるよう、いろいろな場面で自分を磨こう

この1年間、生徒会活動で、部活動で2年生のみなさんがイニシアチブをとりました。文化祭、体育祭でもエネルギーを発揮しました。仲間をまとめていくのは大変だけど大切なことだと体得できたのではないかと思います。常に全体のことを見て行動できなければならないし、計画力、創造力、実行力などさまざまな力が必要になるからです。ですからこの貴重な経験を3年生になっても大切にして、最上級生として後輩を引っばってほしいと思います。

### 令和7年度3年生合格状況（3月13日付け）

国公立大学後期や私立大学の3月入試は、この集計以降に発表になります。全体の正確な数字は4月の進路ニュースまたは進路ガイダンスでお知らせします。

#### 【国公立4年制大学】

大学名	計
京都大	12
京都工芸繊維	8
滋賀大	7
京都府立大	7
大阪大	7
京都府立医大	6
大阪公立大	6
北海道大	2
名古屋大	2
福井大	2
滋賀県立大	2
三重大	2
鳥取大	2
島根大	2
広島大	2
秋田大	1
東北大	1
筑波大	1
東京大	1
東京海洋大	1
新潟大	1
信州大	1
金沢大	1
滋賀医大	1
京都教育大	1
京都市立芸大	1
大阪教育大	1
神戸大	1
奈良県立大	1
奈良女子大	1
愛媛大	1
香川大	1
九州工大	1
長崎大	1
<b>総計</b>	<b>88</b>

#### 【私立4年制大学】

大学名	計
立命館大	87
龍谷大	80
京都産業大	51
同志社大	36
近畿大	34
関西大	22
同志社女子大	14
佛教大	11
京都女子大	10
武庫川女子大	8
京都橘大	6
関西医大	6
摂南大	5
関西学院大	5
大谷大	4
京都先端科学	4
関西外大	4
大阪医薬大	4
日本大	3
びわこ成蹊大	3
京都看護大	3
京都薬大	3
早稲田大	2
専修大	2
明治大	2
千葉工大	2
京都美術工芸	2
大阪工大	2
大阪産大	2
大阪体育大	2
甲南大	2
慶応大	1
法政大	1
流通経済大	1
日本体育大	1
帝京大	1
大同大	1
長浜バイオ大	1
大阪歯大	1
神戸女学院大	1
天理大	1
<b>総計</b>	<b>431</b>

#### 【専修・各種学校】

学校名	計
京都医健専門	1
京都公務員&IT会計専門	1
京都第二赤看専	1
大阪医療附看護	1
<b>総計</b>	<b>4</b>

#### 【大学校】

学校名	計
防衛大学校	1
職業能開大学校	1
<b>総計</b>	<b>2</b>